

登録コード	A3593390		開講年度	2026			
授業科目	専攻演習					担当教員	池田 敬
英文授業名	Selected Seminar						
単位数	1	講義期間	前期（随時）	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	動物資源生命科学コース4年生
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目	
						備考	
信大コンピテンシー 該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】	
	2 0 2 2 Aカリ，2 0 2 1 Aカリ，2 0 2 0 Aカリ，2 0 1 9 Aカリ						
	【2022年度以前加修対象】専門的な知識や研究能力を修得している					専門的な知識や研究能力を修得している。	
	【2022年度以前加修対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している					地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している。	
	2 0 2 6 A3 編（24A），2 0 2 5 A3 編（23A），2 0 2 4 Aカリ，2 0 2 3 Aカリ						
	【2024年度以前加修対象】専門的知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。					専門的知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し，発信できる能力を修得している。	
	【2024年度以前加修対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。					地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ，解決する能力を修得している。	
(2)授業で学べる「テーマ」	環境共生						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	毎週 1 回，専攻研究に関連する英文論文の内容説明，あるいは各自の専攻研究の中間報告とそれに対する質疑応答や討論を行います。						
(5)授業計画	・ 研究計画の発表（事前に、打ち合わせのこと。） ・ 自身の研究に関連する論文の紹介（英語論文に限る） ・ 実施している研究の中間，最終報告						
(6)自主学習の指針	発表はすべてパワーポイントを使用して行います。 自主学習では参考書や論文の使用を勧める。						
(7)成績評価の基準	秀：実践的な課題にまで踏み込むことができる（90点以上） 優：高度な内容のプレゼンテーションとディスカッションができる（80～89点） 良：やや高度な内容のプレゼンテーションとディスカッションができる（70～79点） 可：簡単な内容のプレゼンテーションとディスカッションができる（60～69点）						
(8)事前事後学習の内容	事前学習：プレゼンテーションの準備 事後学習：ディスカッションで指摘された事項の確認。 特に準備としての事前学習を入念に行ってください。						
(9)テストやレポートの予定	特になし						
(10)成績評価の方法	出席，内容の理解，プレゼンテーションの技術，積極性によって評価します。						
(11)質問、相談への対応および連絡先	質問等は，メールあるいは対面で随時受け付けます。 ikedat_a13@shinshu-u.ac.jp						
(12)履修上の注意	出席が2/3に満たない受講者は，成績が評価できません。						
【教科書】	特になし						
【参考書】	特になし						